

令和4年度

1月号



六瑞小だより

令和5年1月10日発行
荒川区立第六瑞光小学校
校長 佐野 実
第364号

今日がたのしく 明日もうれしい 六瑞小

<http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/DAI6ZUIKO-E/>

気持ちを新たに

校長 佐野 実

3学期が始まりました。1年間のまとめと次の学年への準備を意識する時期になります。

年間のまとめや次の学年への準備は、様々な活動の中で2学期の後半から少しずつ始まっています。12月には金管マーチングバンドの引継集会がありました。今年度の活動を締めくくり、リーダーとして引っ張ってくれた6年生に感謝の気持ちを伝えるとともに、来年度に向けて気持ちを新たに作る節目の児童集会です。

5年生からは、6年生一人一人に向けて、同じパートで優しく教えてもらったエピソードとともに、「〇さんのように優しく分かりやすく4年生に教えらる6年生になりたいです。」「〇さんみたいに楽しく会話しながらリードしていきたいです。」「来年はパートリーダーとして、〇さんみたいに下の学年からくっついていい」としてもらえるように頑張ります。」など、今後に向けた決意が語られました。次の代がしっかりと育っていることを頼もしく思いました。

6年生からは、「私が学んだことは、全体で一つの目標に向けて努力することです。」「最初は楽器が重いな、ドリルがうまくできないな、と思っていました。でも金管のみんなやパートの下級生と一緒にやっていたら、あきらめずに頑張ることができました。」「練習の大切さと仲間と協力する大切さを学びました。」「私が金管で学んだことは<教える力>です。下級生に優しく教えて曲を作り上げました。」など、自分の取組の振り返りが語られました。あわせて、「5年生はこれからはリーダーとして引っ張ってってください。」「部長を支えたり全体を見ることなど大変なことはたくさんあると思いますが頑張ってください。」「あきらめない気持ちを忘れないでください。」「応援しています。」など、それぞれ自分の言葉で後輩に向けたメッセージも添えられました。1年生から4年生の子供たちもしっかりと聞いていました。温かな気持ちになるとともに、6年生は卒業・進学に向けて、下級生は一つ上の学年に向けて、気持ちを新たに作る会になりました。私にとりまして、子供たちの言葉から学ぶことが数多くありました。

年の初めは特に、気持ちを新たに作る良い機会でもあります。「節目」の一つとして大切にとらえ、大人も子供も前向きな目標を描いて3学期の生活を始めてまいります。2023年も、どうぞよろしくお願いいたします。

1月の行事予定 *今後の状況によって、変更する場合があります。(1/10現在)

9	月	成人の日	21	土	書初め展(始)
10	火	始業式 給食(始)	22	日	
11	水	安全指導日 寺子屋1・2年 縦割り班活動	23	月	朝会 クラブ活動
12	木	避難訓練	24	火	
13	金	社会科見学6年 荒川区図画工作展覧会鑑賞4年	25	水	なかよしデー 寺子屋5・6年
14	土		26	木	集会 歯・口の健康づくり事業1・3・5年
15	日		27	金	書初め展(終)
16	月	集会 六ちゃんの日 委員会 発育測定4~6年 体力向上週間Ⅲ・なわとび(始)	28	土	
17	火	発育測定1~3年	29	日	
18	水	縦割り班活動	30	月	クラブ活動
19	木	社会科見学5年	31	火	
20	金	集会	2/1	水	避難訓練 寺子屋3・4年



社明パレード

12月4日(日)社会を明るくする運動(社明パレード)に参加しました。3年生にとっては初めてのパレードでしたが、歩幅を合わせて行進する姿が凛々しく見えました。この日までに校庭や体育館で何度も歩幅や姿勢を整えて歩く練習をしたので、当日は堂々とパレードすることができ、六瑞小の赤いウィンドブレーカーが輝いていました。

沿道の方々からは、たくさんの拍手をいただき地域の皆様から応援をいただいていることがよく分かりました。

見守ってくださった皆様、楽器の運搬でお世話になったパパの会の皆様ありがとうございました。

金管引継ぎ集会

12月8日(木)金管引継ぎ集会を行いました。引継ぎ式では、下級生の代表として、4、5年生が6年生に感謝の気持ちと来年度第六瑞光小学校のマーチングバンド活動を引き継いでいく意志を伝えました。6年生は、一人一人が、金管マーチングバンド活動を通して学んだことやこれからの六瑞小金管マーチングバンドへの思いを伝えました。児童の心に残る温かい会となりました。

6年生は、今まで下級生にやさしく教えたり、励ましたりしてくれました。また、全体をまとめ、リードしてくれました。今回の金管引継ぎ集会を通して、下級生は、6年生の存在の大きさを感じ、来年度も頑張ろうという思いをもつことができました。6年生の思いを引き継ぎ、これからの金管マーチングバンド活動に生かしていってほしいと思います。



5年生 区合唱鑑賞教室

12月21日(水)、サンパール荒川大ホールにて武蔵野音楽大学室内合唱団の合唱を聴きました。当日は武島羽衣作詞・滝廉太郎作曲「花」、宮崎駿作詞・久石譲作曲「君をのせて」の他、合唱の名曲を鑑賞しました。歌に合わせて手拍子を入れたり、ソプラノ・アルト・テノール・バスの独唱を聴いたりしました。また、男性でソプラニスタ(女声の音域を歌う男性歌手のこと)の独唱も聞くことができました。合唱の美しさや迫力を味わい、歌詞の情景が目に浮かぶような歌声に触れたことで、これからの音楽の授業に生かしていけるようにしてまいります。

